

防災かわら版



災害対策本部運営図上訓練

1月29日、市民スポーツセンター（サンワーク下田）を会場に、災害対策本部運営図上訓練を実施しました。
訓練は、大規模地震の発生から4時間後を想定し、市職員が災害対策本部の設営、立ち上げを行い、電話や無線等から次々に届く被害状況への対応を確認しました。



また、訓練の中で、自衛隊消防、警察、海上保安部等の関係機関との連携体制を検証しました。訓練終了後は、参加した職員ら約100人が役割ごとに分かれて振り返りを行い、今後の課題等について検討しました。



今後も定期的に災害対策本部運営訓練を実施し、明らかになった問題の改善を図り、より円滑で確実な災害対策本部運営ができるよう努めていきます。

地震だ、津波だ、すぐ避難！
少しでも早く、
少しでも高く

静岡県では、東日本大震災が発生した3月11日を含む3月6日～15日の10日間を、津波対策推進期間と定めており、3月11日（日）を統一実施日として、県内一斉に津波避難訓練を実施します。
午前10時に地震発生のサイレンを鳴らし、同時に緊急速報メールを配信します。市では、市内全地区を対象として、津波避難訓練や、防災資機材の点検等を行います。



訓練内容は、各地区によって異なりますので、詳細は住まいの地区の自主防災会に確認し、積極的に訓練に参加しましょう。
問合せ先 防災安全課防災係
(窓口⑩) ☎4145

3月30日(金)～4月3日(火) 市民保健課市民係の 窓口受付時間を延長します

3月下旬から4月初旬は、転勤や進学などにより住所異動の届出に来庁される方が集中します。つきましては、混雑の緩和のため下記の5日間、市民保健課市民係窓口の受付時間延長を行いますのでどうぞご利用ください。

期間 3月30日(金)～4月3日(火)
窓口延長時間
平日 17時15分～19時
土日 8時30分～正午



業務内容

転入・転出・転居届、住民票、戸籍謄本、印鑑登録証明、マイナンバーカードの交付
※旅券(パスポート)申請など受付できない手続きもあります。
※なお、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療制度、介護保険、子ども医療費助成制度、児童手当、小中学校児童・生徒の転出入などについては、通常業務時間内に手続きしていただくことになりますのでご了承ください。

問合せ先
市民保健課市民係(窓口②) ☎2215

平成30年度から 定期健康相談・育児相談の 受付方法・場所が変わります

毎月第4月曜日に開催されていた市民定期健康相談・育児相談の受付方法と開催場所が、平成30年度から下記の通り変更となります。詳細についてはお問い合わせください。

定期健康相談

日時 毎月第4月曜日 9時～16時
場所 市役所別館和室
※平成30年度から、事前予約が必要となります。

育児相談(計測・相談)

日時 毎月第4月曜日 9時～11時
場所 下田市子育て支援センター
持ち物 母子健康手帳
※平成30年度から、時間と場所が変更となります。



その他

予防接種、乳幼児健康診査、母(父)親学級の予約、母子手帳交付に関するお問い合わせも、下記までお願いいたします。

問合せ先
市民保健課健康づくり係(窓口⑤) ☎2217

ハロー!ペるりん



待望のぬいぐるみ完成!

今後の活動予定

ペるりんファンの皆さまから、以前より要望が多かった「ペるりんのぬいぐるみ」が、度重なる試作を重ね、遂に完成しました。

3月、埼玉県羽生市で開催されるイベントに参加させていただきます。予定です。いつもどおり、下田を精一杯アピールして来ます。

下田の海と空をあらわすブルーのボディ、顔は下田市の市章をモチーフにし、日本史上で下田市が舞台になったことと有名な「黒船来航」を思わせる衣装に身を包み、思わず手に取ってみたいくなるサイズの丸いフォルムに仕上がっています。

市内では、3月18日(日)に、まどが浜海遊公園で開催される、翔華組さんのイベント「よさこいフェスティバル」に参加させていただきます。昨春秋は、台風で残念ながら延期となりましたが、皆さまの演技を楽しみにしています。会場では、飲食ブースやフリーマーケットもありますので、どうぞお越しください。

入手方法や入手時期などについての詳細は、追って皆さままでお知らせいたしますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

問合せ先
下田商工会議所青年部
☎221181

広報しもだ11月号 平成29年度 静岡県広報コンクール 広報写真(1枚写真)部門 優秀賞を受賞

毎年10月の秋祭りの時期に、河内地区で開催される手筒花火大会の勇壮な様子を収めた広報しもだ11月号の表紙が、静岡県広報コンクール広報写真部門で優秀賞を受賞しました。

担当者の声

手筒花火は過去にも何回か表紙にさせていただいていますが、今年は爆発して底が抜ける瞬間を収め、採用させていただきました。

審査委員の方々からも「迫力が伝わってくる」との言葉をいただき、河内の皆さまが築いてきた伝統を伝えると共に評価をいただき、安堵と感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も、我がまち下田の良さを伝えていければと思います。

